

第 35 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会

The 35th Annual Meeting of the Japan Association of Oral Rehabilitation

プログラム

Program

メインテーマ

睡眠から考えるリハビリテーション医学

会 期 : 2021 年 11 月 20 日 (土) ~12 月 3 日 (金)

開 催 方 法 : Web 開催 (オンデマンド配信)

大 会 長 : 高橋一也 大阪歯科大学高齢者歯科学講座

実行委員長 : 川本章代 大阪歯科大学高齢者歯科学講座

準備委員長 : 井上太郎 大阪歯科大学高齢者歯科学講座

大会事務局 : 大阪歯科大学高齢者歯科学講座内

〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-17

Tel : 06-6910-1521 Fax : 06-6910-1050

大会長挨拶

第35回日本口腔リハビリテーション学会学術大会

大会長 高橋一也

大阪歯科大学高齢者歯科学講座

第35回日本口腔リハビリテーション学会学術大会をWeb開催させていただくにあたり、ご挨拶をさせていただきます。

当初、大阪城のふもとにある大阪歯科大学 創立100周年記念館に皆様をお迎えし、2021年11月20日の開催を楽しみに医局員共々準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の影響を踏まえ、慎重に検討しました結果2021年11月20日(土)~12月3日(金)にWEB配信で開催することに致しました。

指定講演(特別講演、基調講演、教育講演、シンポジウム)、認定医研修セミナー、認定関連専門職研修セミナーおよび一般口演はオンデマンド配信とし、ポスター発表はPDF閲覧へと変更させていただきました。

大会テーマは“睡眠から考えるリハビリテーション医学”であります。質の良い睡眠を十分にとることが、老化を抑え、体を若々しく保つために必要であることが明らかになり、睡眠の不足や質の低下が続くと、加齢に伴う糖尿病、心血管疾患、がん、認知症などの発症リスクが上昇することが報告されています。そこで、本大会では口腔リハビリテーションを睡眠の観点から考えて、講演・シンポジウムを企画いたしました。

日本リハビリテーション医学会から田島文博先生(和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座 教授)に特別講演をお願いしております。そして、シンポジウムの基調講演を日本睡眠歯科学会 理事長の外木守雄先生(日本大学歯学部口腔外科学講座 教授)にお願いし、「睡眠と口腔リハビリテーション」をテーマにシンポジウムを企画いたしました。シンポジストは、山口泰彦先生(北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座冠橋義歯補綴学教室 教授)、佐々生康宏先生(ささお歯科クリニック 院長)、奥野健太郎先生(大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師)の3名の先生をお願いしております。また、教育講演は立花直子先生(関西電力病院睡眠関連疾患センター センター長)にお話しいただきます。認定研修セミナーは、山口泰彦先生(北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座冠橋義歯補綴学教室 教授)と栢下 淳先生(県立広島大学地域創生学科健康科学科 教授)に開催していただきます。

新型コロナウイルス感染の1日も早い終息を祈念するとともに、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

学術大会へ参加される方へのお知らせ

Web 開催期間

1. オンデマンド配信：2021年11月20日（木）～12月3日（金）

Web 開催について

1. 発行された個別 ID、パスワードを使用して大会ホームページで視聴・閲覧してください。
 2. 参加登録をされた参加者は、本学術大会の Web 開催期間中に指定講演（特別講演、基調講演、教育講演、シンポジウム）と一般口演の動画、およびポスターPDF のオンライン上での視聴・閲覧が行えます。
 3. セミナー参加登録をされた参加者は、認定医研修セミナーおよび認定関連専門職研修セミナーの動画閲覧が行えます。
- ※ 発表動画データの撮影、コピー、データのダウンロード等は禁止です。

質疑応答について

1. 開催期間中に質疑投書箱を設定いたしますので、こちらで質疑を受け付けます。
2. 開催期間終了後に質疑を一括して講師および演者へ送信し、回答の依頼をいたします。
3. 大会ホームページに質疑応答ページを設置し、ご回答をいただき次第、順次アップしていきます。従いまして、本ページは Web 開催期間後に閲覧可能となります。
4. 質問者以外の方も質疑や回答が閲覧いただけます。尚、ご回答の有無については、講師および演者の皆様に一任とさせていただきます。すべての質問に対して回答が義務付けられているわけではありません。
5. 可能な範囲で活発な質疑応答を行ってください。

参加証

1. Web 開催（オンデマンド配信）終了後、（約2週間後）に参加登録者へ順次発送いたします。

各種研修単位

1. 認定医研修セミナーおよび認定関連専門職研修セミナーの受講単位は研修セミナー参加申込みをされた方を対象といたしまして、受講証明書（単位取得）の発行を行います。
2. 日本歯科医師会生涯研修の研修単位を申請される方は、大会ホームページ上の抄録集から QR コードを読み取って参加者ご自身で登録をお願いします。

企業展示

1. 大会ホームページでオンライン展示を開催します。バナー広告から閲覧可能です。

協賛企業（50音順）

亀水化学株式会社

株式会社ジーシー

株式会社松風

PENTAX MEDICAL

株式会社モリタ

大会事務局

第35回日本口腔リハビリテーション学会学術大会

大阪歯科大学高齢者歯科学講座内

〒540-0008 大阪府中央区大手前1-5-17

Tel : 06-6910-1521 Fax : 06-6910-1050

e-mail : jaor35@cc.osaka-dent.ac.jp

大会事務局代行

株式会社アカデミック・ブレインズ

〒540-0033 大阪府中央区石町1-1-1

天満橋千代田ビル2号館10階

TEL : 06-6949-8137 FAX : 06-6949-8138

E-mail: jaor35@academicbrains.jp

特別講演

- 座長：覚道 健治（大阪歯科大学 名誉教授
日本口腔リハビリテーション学会 理事長）
- 講師：田島 文博 先生（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授、
日本リハビリテーション医学会 副理事長）
- 演題：日本における障がい者スポーツの医学的課題と睡眠

基調講演

- 座長：高橋 一也（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 教授）
- 講師：外木 守雄 先生（日本大学歯学部口腔外科学第1講座 教授）
- 演題：口腔リハビリテーション学と密接に関連する閉塞性睡眠時無呼吸症の治療概念

シンポジウム

- テーマ：睡眠と口腔リハビリテーション
- コーディネーター：奥野 健太郎（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師）
- シンポジスト：奥野 健太郎（大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 講師）
「附属病院での睡眠歯科治療について」
- 山口 泰彦 先生（北海道大学大学院歯学研究科顎機能医療学講座 教授）
「睡眠時ブラキシズムの治療・管理」
- 佐々生 康宏 先生（ささお歯科クリニック 院長）
「開業医での睡眠歯科治療について」

教育講演

- 座長：奥野 健太郎（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師）
- 講師：立花 直子 先生（関西電力病院 睡眠関連疾患センター センター長）
- 演題：閉塞性睡眠時無呼吸診療における医科と歯科の連携

口腔リハビリテーション認定医研修セミナー

- 座長：川本 章代（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 准教授）
- 講師：山口 泰彦 先生（北海道大学大学院歯学研究科顎機能医療学講座 教授）
- 演題：2020年度歯科診療報酬改定「睡眠時歯科筋電図検査」のポイント

口腔リハビリテーション認定関連専門職研修セミナー

- 座長：川本 章代（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 准教授）
- 講師：栢下 淳 先生（県立広島大学 地域創生学科 健康科学科 教授）
- 演題：咀嚼嚥下機能の低下した高齢者の栄養管理

一般口演

- O-1 歯周病の新分類を考慮した歯周病患者の検査結果の簡易基準
○富久藍子 森川紗里 阪本勇紀 山田貴子 阪本光伸 阪本貴司
医療法人 白鵬会 阪本歯科 口腔リハビリテーション研修施設
- O-2 急性期摂食嚥下障害患者の経口摂取再開に関連する因子検索
○坂井遙 Sirima Kulvanich 笹杏奈 井上誠
新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野
- O-3 口腔機能低下症診断のためのカットオフ値と検査項目の一考察
○小貫和佳奈^{1,2} 板離子¹ 真柄仁² 辻村恭憲¹ 伊藤加代子³ 那小屋公太¹
羽尾直仁² 坂井遙¹ 中嶋優太¹ 井上誠^{1,2,3}
¹ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
² 新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部
³ 新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科
- O-4 口腔機能低下症の評価および管理指導についての検討
○板離子¹ 小貫和佳奈^{1,2} 真柄仁² 辻村恭憲¹ 伊藤加代子³ 那小屋公太¹
羽尾直仁² 坂井遙¹ 中嶋優太¹ 井上誠^{1,2,3}
¹ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
² 新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部
³ 新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科
- O-5 純チタン金属の生体適合性にアルゴンプラズマ処理が与える影響
○林莉菜¹ 高尾 誠二¹ 小正聡¹ 馬琳¹ 王欣¹ 楠本哲次² 小正裕² 岡崎
定司¹
¹大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座
²大阪歯科大学 医療保健学部口腔工学科
- O-6 NANOZR インプラントへの大気圧プラズマ処理の影響
○高尾誠二¹ 小正聡¹ 林莉菜¹ 楠本哲次² 楊元元¹ 西崎宏² 岡崎定司¹
¹大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座
²大阪歯科大学 医療保健学部口腔工学科

- O-7 QCM システムを利用した親水性付与インプラント表面の評価
○松本卓巳¹ 田代悠一郎¹ 小正聡¹ 三宅晃子² 小正裕² 岡崎定司¹
¹大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座
²大阪歯科大学 医療保健学部
- O-8 簡易大気圧プラズマ装置を利用した親水性付与インプラント材料の創製
○小正聡¹ 高尾誠二¹ Zeng Yuhao¹ 松本卓巳¹ 楠本哲次² 岡崎定司¹
¹大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座
²大阪歯科大学 医療保健学部
- O-9 非発泡性義歯洗浄剤の洗浄効果の検討
○田代悠一郎¹ 松本卓巳¹ 三宅晃子² 小正聡¹ 岡崎定司¹
¹大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座
²大阪歯科大学 医療保健学部
- O-10 舌癌頸部郭清術後患者の口腔機能評価および超音波診断装置による嚥下関連筋筋量の評価の経時的变化
○貴島真佐子^{1,2,5} 今井美季子² 永久景那² 辻要³ 田中誠也⁴ 田中順子⁴
柏木宏介⁴ 糸田昌隆^{2,5}
¹社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院
²大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科
³大阪歯科大学附属病院 口腔外科学第一講座
⁴大阪歯科大学有歯補綴咬合学講座
⁵大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科
- O-11 口腔粘膜への伸張および振動刺激と嚥下反射惹起運動の関連性の検討
○柳田沙織^{1,2} 前岨亜優子³ 貴島真佐子² 糸田昌隆³
¹大阪歯科大学医療保健学研究科 (口腔科学専攻)
²社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院
³大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科
- O-12 下顎運動のモーションキャプチャによる咀嚼能率の評価法
○今岡正晃 奥野健太郎 小淵隆一郎 井上太郎 高橋一也
大阪歯科大学 高齢者歯科学講座

ポスター発表

- P-1 矯正治療経験を伴う閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者の症例報告
○佐藤英彦
安永矯正歯科医院 福岡
- P-2 閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者へのマウスピース治療における肥満と治療効果の
関連性に関する検討
○佐野祥美
藤田医科大学医学部形成外科小児矯正歯科
- P-3 当病棟における口腔アセスメントツール及び口腔ケアプロトコルの有用性の検討
○高橋健太¹ 奥畑秋実¹ 河端美代子¹ 平澤久恵² 宮部恵子³
¹東広島医療センター HCU
²呉医療センター
³岡山医療センター
- P-4 高齢口腔がんサバイバーの QOL についての調査報告
○原田由香¹ 柴田由美² 木村有子³ 飯泉嘉基¹ 高橋浩二¹
¹昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔リハビリテーション医学部門
²昭和大学病院 歯科・歯科口腔外科・昭和大学大学院保健医療学研究科
³昭和大学歯科病院 歯科衛生室・昭和大学大学院保健医療学研究科
- P-5 クレンチングを伴うレビー小体型認知症患者における抜歯処置の 1 例
○松本康広 知花ゆき子
与勝病院 歯科
- P-6 開口障害を有する上顎顎欠損患者に対してピボット型スプリントと顎補綴装置に
より機能回復を図った症例
○永久景那¹ 今井美季子¹ 貴島真佐子^{1,2} 糸田昌隆¹
¹大阪歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科,
²社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院

P-7 介護施設の歯科の関わり方の現状と新型コロナウイルス感染症（COVID-19）予防
対策の実態調査

○近田紀子¹ 貴島真佐子^{1,2} 首藤崇裕³ 糸田昌隆^{2,4}

¹大阪歯科大学大学院医療保健学研究科

²大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科

³大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科

⁴大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科

P-8 pH 変化が及ぼす口腔細菌叢の多様性への影響

○黄堯¹ 南部隆之² 沖永敏則² 高橋一也¹

¹大阪歯科大学 高齢者歯科学講座

²大阪歯科大学 細菌学講座

P-9 加齢と歯の喪失が顎堤粘膜の感覚機能に及ぼす影響

○張蕾¹ 島田明子^{1,2} 楠尊行¹ 井上太郎¹ 川本章代¹ 高橋一也¹

¹大阪歯科大学 高齢者歯科学講座

²長崎大学生命医科学域（歯学系）歯科補綴学分野